

入院がん患者の医療用麻薬自己管理に関する運用作成の実際に関する研究

1. 研究の対象

2020年1月～2022年12月に栃木県立がんセンターで入院中に医療用麻薬の自己管理を行った方

2. 研究目的・方法

目的：入院がん患者がより良い疼痛コントロールを得るための医療用麻薬自己管理の運用開始と運用手順改訂

方法：職員に対しアンケートを実施し、医師・看護師・薬剤師など多職種で方法を検討します。作成した運用をもとに試行し、実施した患者さんや病棟の意見をふまえ、運用案を改訂します。

研究実施期間：3年

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

- ・2020年1月～2022年12月に栃木県立がんセンターで入院中に医療用麻薬の自己管理を行った方について、診療科、医療用麻薬の自己管理を行うに至った経緯・経過についてカルテを閲覧します。
- ・職員に対し、医療用麻薬の自己管理の実施が可能と考えられる方法（患者・時期・回数など）について、無記名でアンケートを実施します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

栃木県宇都宮市陽南4-9-13 栃木県立がんセンター

028-658-5151

研究責任者：薬剤部 山崎 朋子